

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はるの樹+（ぷらす）			
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～	令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	令和7年3月1日		～	令和7年3月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の配置数を十分に行っている。	基本の人員配置に加え、職員を配置している。	職員の専門性を上げるため、研修を受けたり、資格を取るなどしていきたい。
2	毎日、個別や集団での楽しい活動を行っている。	活動プログラムが固定化しないよう、職員が計画を立てている。	活動に興味がある児童に、たくさん体験してもらえよう、早めにお知らせするなどしていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が少ない。	在籍する児童の年齢が高いことや大人数での来所ができないため、児童館の利用はしていない。しかし、外出先の公園や施設などで一緒になった子どもたちとは共に活動することがある。	地域の子どもたちが集まる場所への外出を取り入れる。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けてはいるが、一部の保護者のみの参加となっている。また、きょうだい向けのイベントの開催等がなく、きょうだい同士の交流の機会が少ない。	コロナによる規制が解除となったので、保護者会の開催ができるようになったが、きょうだい児向けのイベントの開催ができていない。	家族含めた遠足などの外出やイベントを考えていきたい。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、発生を想定した訓練も実施されているが、保護者への周知・説明が不足している。非常災害の訓練実施についても同様。	各種マニュアル等の作成はできていたが、周知が徹底されていなかった。	各種マニュアルの周知方法を検討し、早急に保護者に知ってもらえるようにする。